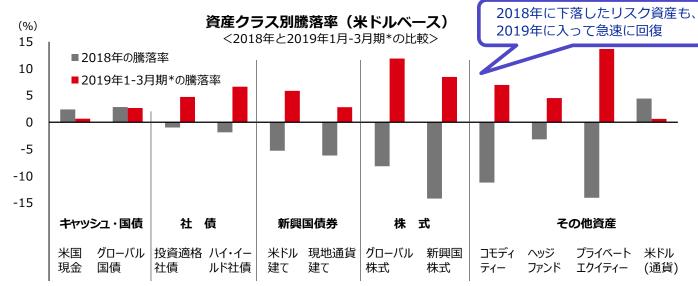
<Back to Reality ~ 常態への回帰>

ご参考資料 2019年4月

「ゴルディロックス」から「スローリィロックス※」へ

- ※「スローリィロックス」とは、現状の経済環境を表す造語です。
- 循環的な面から世界経済はやや減速傾向にあるが、景気後退は見込まれない
- 2018年は景気についての悲観論から多くのリスク資産が下落したが、2019年には顕著な回復を見せている

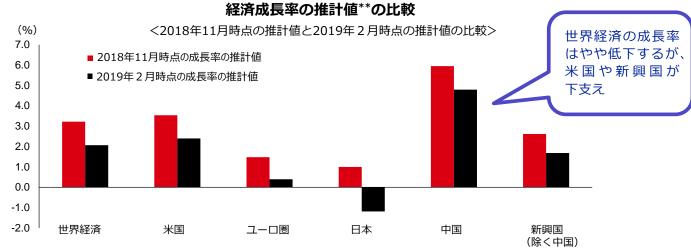


*2019年1-3月期は、2018年末~2019年3月28日まで

出所: HSBCグローバル・アセット・マネジメント、ブルームバーグ、2019年3月28日現在

穏やかな成長率ながら、経済環境は総じて良好

- 2019年の経済は、「ゴルディロックス」(2017年)と比較して成長率がやや低い「スローリィロックス」へ
- 世界経済は、低インフレ、主要中央銀行の金融緩和策により、安定的に推移すると予想



** ビッグ・データを用いて、各国/地域の経済成長率などを推計するHSBCグローバル・アセット・マネジメント独自の手法によるもの 出所: HSBCグローバル・アセット・マネジメント 2019年2月現在

ゴルディロックス

2017年の世界経済の状態で「適温経済」とも呼ばれた

- ▶世界同時好況
- ▶インフレは沈静化
- ➤金融緩和の状態が続く

スローリィロックス

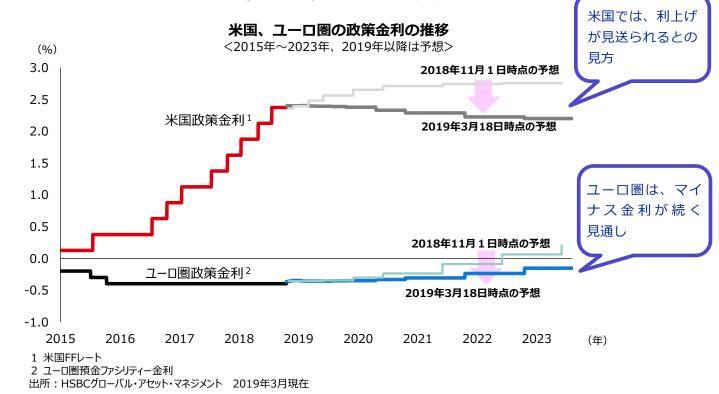
2019年の世界経済(予想)

⇒「ゴルディロックス」に似ているが、比較的緩やかな 世界経済成長率



主要中央銀行は、より「景気重視」の方向に舵取り

- 米国の利上げ継続予想は大きく後退
- ユーロ圏が利上げを行う時期の予想は後ずれへ
- 主要中央銀行のハト派(景気重視)への政策転換により、世界経済見通しが改善



企業業績はプラス成長を維持・・・ 新興国企業の業績見通しは上方修正へ

一株当たり利益(EPS)成長率予想の推移

- 米国株式EPS成長率予想の下方修正は止まる
- 世界株式 (米国を除く) は下方修正が続くが、引き続き増益予想
- 新興国株式は、2019年2月には上方修正に転じる

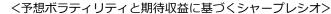
<向こう12ヶ月のEPS成長率予想> (%) ■ 2018年12月時点 12.0 ■ 2019年1月時点 ■ 2019年2月時点 10.0 8.0 企業の利益成長 率 (EPS) は堅調 6.0 (特に新興国) 4.0 2.0 0.0 米国株式 世界株式(米国を除く) 新興国

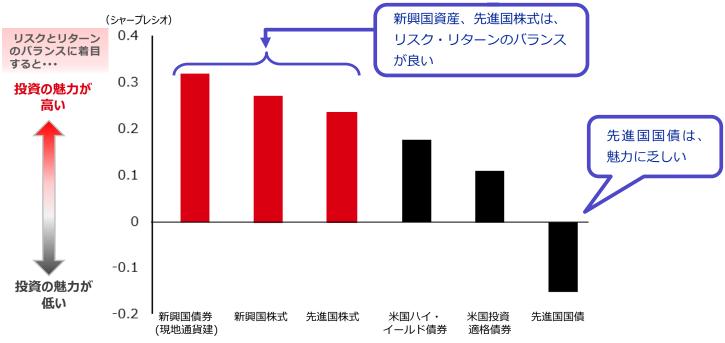
出所: HSBCグローバル・アセット・マネジメント、IBES 2019年3月現在

「スローリィロックス」の中で魅力ある投資資産

- 先進国国債の期待収益率はマイナス
- 「経済の成長」の恩恵を受ける魅力的なアセット・クラスは・・・
 - ✓株式(先進国、新興国)
 - √新興国債券 (現地通貨建債券)

主要資産クラスの投資の魅力





出所: HSBCグローバル・アセット・マネジメント 2019年2月現在

まとめ

スローリィロックスの経済

- 世界経済は緩やかな成長率
- インフレの兆候はみられない
- 中央銀行は景気重視の政策を長期間維持

魅力ある投資資産は? ■

- ・ 世界の経済成長の恩恵の受ける資産クラス
- 先進国株式、新興国株式、新興国現地通貨建債券
- ・ 先進国債券の投資妙味は低い

出所: HSBCグローバル・アセット・マネジメント 2019年4月現在

ここがポイント!

比較的穏やかな経済環境が続く

ここがポイント!

リスクが報われる 資産へ投資!

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書(交付目論見書)」および「契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認頂きご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78% (税込)
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的に ご負担いただく費用	運用管理費用(信託報酬) 上限年2.16%(税込)
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「投資信託説明書(交付目論見書)」、「契約締結前交付書面(目 論見書補完書面等)」等でご確認ください。

- ※上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ※費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただく それぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ※投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.com/jp



電話番号 03-3548-5690

(受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBC投信株式会社(以下、当社)が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、 特定の金融商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。